門真市第３期地域福祉計画体系図

参考資料

基本理念	基本目標	基本施策	取組内容
共に創る あったか福祉都市	Ⅰ　地域福祉のコミュニティづくり（人づくり・地域づくり）	１　住民相互の助けあいの促進	1 身近な地域での福祉教育・福祉学習機会の拡充 2 地域での福祉活動を促進するための意識啓発 3 相互理解を深める交流機会の拡大や社会参加支援
		２　地域における情報の発信	1 情報の提供 2 配慮が必要な人への情報提供
		３　地域福祉活動の促進	1 活動団体の支援 2 小地域ネットワーク活動の推進 3 ボランティア活動の推進
		４　地域で活躍する人材の育成	1 地域福祉を担う人材の発掘・育成 2 市民公益活動への支援 3 民生委員・児童委員活動の支援 4 ボランティアセンターとの連携強化
	Ⅱ　身近な地域に広がるネットワークづくり（福祉サービス利用環境の整備）	５　総合的な相談支援体制の構築	1 相談機能の向上・連携強化 2 地域における相談力の向上 3 相談窓口の周知啓発
		６　見守り・支えあいの仕組みづくり	1 身近な地域での見守り・支えあい活動の促進 2 要支援者に対する在宅生活支援の充実 3 地域福祉にかかわる組織・団体間の交流の促進 4 民生委員・児童委員との連携強化 5 門真市社会福祉協議会との連携強化
	Ⅲ　安心・安全に地域で生活できるまちづくり（セーフティネットの整備）	７　権利擁護の推進	1 判断能力が十分でない人への支援 2 小学校・中学校における人権教育 3 地域における相互理解の促進 4 虐待の早期発見・対応
		８　生活困窮者の支援	1 生活保護に至る前の支援の強化 2 就労支援の強化 3 貧困の連鎖を防止するための取組の強化
		９　災害時の安心・安全の仕組みづくり	1 避難行動要支援者名簿の周知・更新 2 福祉避難所の整備 3 防災意識の啓発 4 災害に備えた日常的な見守り活動等の充実
		10　人にやさしいまちづくり	1 交通安全対策の充実 2 防犯活動の促進 3 人にやさしいまちづくりの促進

重点施策

A.　市民に分かりやすい情報提供・相談支援体制の充実	A-1　ICTを活用した福祉情報の受発信 A-2　身近な生活の場を活用した情報伝達 A-3　CSWを中心とした相談支援体制の構築
B.　地域福祉活動の担い手となる人材の活動促進	B-1　高齢者が参加する多様な地域活動への支援 B-2　次世代の地域福祉人材の幾志江 B-3　大学との連携による地域貢献活動への支援
C.　交流や支援の場づくりの推進	C-1　小地域ネットワーク活動の推進 C-2　身近な地域での居場所づくり